

# 図書館へ行こう

本は、市内の図書館・図書室どこでも貸出・返却できます。

おすすめの  
新刊

## 『うんどうかいがんばれ よーいドンの日!』

著/ますだ ゆうこ  
絵/たちもと みちこ  
出版社/文溪堂

よーいドン!今日は、ゆうくんの小学校の運動会です。びよんたのかえるがっこうでも、運動会をしてみることにしました。運動会の豆知識や、お弁当レシピも掲載。どきどきわくわくの行事絵本です。



## 『季節と行事の おりがみくらぶ』

著/新宮 文明  
出版社/ほるぷ出版

折り紙は、昔から人気のある伝統的な日本の遊びです。季節や行事に関係する、簡単でかわいい折り紙の折り方を紹介した1冊。カーネーション、ネクタイ、こいのぼりなど、これからの季節にぴったりです。



## 『おしりたんてい あやうしたんていじむしょ』

著/さく・え/トロール  
出版社/ポプラ社

みなさんおなじみの“おしりたんてい”シリーズ第6弾!おしりたんていの住む町に、“めいたんてい”を名乗る人物があらわれる。さてさて、今回は事件をプツと解決できるのか!?読んでみてのおたのしみ。



## 『羽毛恐竜』

著/大島 英太郎  
出版社/福音館書店

はるか昔に姿を消した恐竜。しかし、すでに絶滅した恐竜は、独自の進化を遂げ、私たちのまわりで生き続けています。恐竜の化石のデータをもとに、恐竜から鳥への進化の過程を描いた本です。



## 『修羅の都』

著/伊東 潤  
出版社/文藝春秋

武士の世をつくる!平家討伐、奥州制圧、京都との駆け引き...。源頼朝と北条政子が作り上げた武家政権の光と影を描き、頼朝晩年の謎にも迫る時代長編。『公明新聞』連載を加筆改稿し単行本化。



## 『子どもの才能を伸ばす 最高の方法 モンテッソーリ・メソッド』

著/堀田 はるな  
出版社/あさ出版

GoogleやAmazonの創業者、藤井聡太棋士らを育んだモンテッソーリ・メソッド。才能をとことん伸ばし、自立した子を育てる教育法の具体的な内容を紹介する。家庭でできる11のことも収録。



### 各図書館・図書室連絡先

平戸図書館	☎22-4017
永田記念図書館	☎28-0128
南部公民館図書室	☎27-0047
生月図書室	☎53-2111
田平町中央公民館図書室	☎57-0207
大島村公民館図書室	☎55-2511

### 図書館ホームページ

http://www.hirado-lib.jp  
携帯電話からQRコードを読み込んで簡単にアクセスできます。



### 図書館のイベント情報

会場	主なイベント	開催時間
平戸図書館	おはなし会 (おはなしのへや)	毎週日曜 午後2時~
	赤ちゃんおはなし会 (おはなしのへや)	9日(水) 午前10時30分~
	「みんなdeシネマ」(COLAS平戸ホール) 『猫侍南の島へ行く』(日本:85分)	12日(土)・24日(木) 午後2時~
	ライブラリーコンサート(COLAS平戸ホール) 針尾郁子氏による、語り。民話を中心に語りの世界へと誘います。(予定)	26日(土) 午後7時~
永田記念図書館	おはなし会 (ふれあいセンター児童室)	毎週土曜 午後2時~

今月の休館日 永田記念図書館: 1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、27日(日)、29日(火)

各地域の食生活改善推進員が紹介します! 14

## 今月のレシピ

健康ほけん課健康づくり班 ☎内線2546

### 『焼きピーマンと新玉ねぎの和風マリネ』

#### 【材料(4人分)】

ピーマン.....4個	A	砂糖.....小さじ2
新玉ねぎ.....1/2個		醤油.....小さじ2
削り節.....適宜		酢.....小さじ2

#### 【作り方】

- 1 ピーマンは縦半分に切ってへたと種をとる。魚焼きグリルで焼き、さらに半分に切る。
- 2 新玉ねぎは繊維を断つように薄切りにして、空気にさらしておく。
- 3 Aの調味料を合わせてマリネ液を作り、①と②を和える。
- 4 器に盛り付け、削り節をちらす。

#### 【栄養(1人分)】

●カロリー 31kcal ●蛋白質 1.3g ●食塩相当量 0.7g  
●脂質 0.1g



### 生玉ねぎを食べるときは 空気にさらしましょう

玉ねぎには血液をサラサラにする栄養素が含まれています。玉ねぎの辛辣成分は水に溶けやすく、揮発する性質があり、水にさらすと栄養も流れてしまいます。切った玉ねぎは空気にさらして、栄養は逃さず摂りましょう。



田平支部 つばき会  
くぼ ちづこ  
久保 千鶴子 さん

## 「平戸市の世界遺産候補地を歩く」

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録に向けた情報をお知らせします。文化庁文化庁文化遺産課 ☎内線2277

イコモス勧告が出された後は、6月末からバーレーン王国で開催されるユネスコ世界遺産委員会で「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録の可否が審議されます。

「平戸の聖地と集落」は、キリシタン信仰に由来する聖地や、キリスト教が伝わる以前から崇敬していた身近な自然などを併せて拝む信仰形態をひそかに続けた潜伏キリシタン集落の代表として「潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産になっています。

潜伏時代の春日集落では、聖地中江ノ島や家屋内の納戸神と呼ばれる信仰具を祭りながら、山岳仏教信仰の

場であった安満岳や川の神などを崇敬しました。

春日集落の潜伏キリシタンは、解禁後もカトリックに復帰することはなく、禁教期以来の信仰形態(かくれキリシタン信仰)を維持し続けましたが、平成10年ごろに行ったキリシタン講を最後に現在では組織的な行事は行っていません。

今年の4月1日にオープンした春日集落案内所には、集落で継承してきた納戸神のレプリカや世界遺産の解説ビデオなどがあり、地元住民の人たちが来訪者をおもてなししています。世界遺産登録前に春日集落を歩いてみてはどうでしょうか。



春日集落案内所  
納戸神やパンフレットなどの展示・閲覧スペースのほか、売店などが整備されています。特に春日のおばあちゃん達との交流は、来訪者に好評です。

## 世界遺産 vol.2